



令和 3 年度 貸出しランキング！

- 1位 希望の糸 (東野圭吾／著)
- 2位 ブラックショーマンと名もなき町の殺人 (東野圭吾／著)
- 3位 52ヘルツのクジラたち (町田そのこ／著)
- 4位 白鳥とコウモリ (東野圭吾／著)
- 5位 クスノキの番人 (東野圭吾／著)
- 6位 そして、バトンは渡された
(瀬尾まいこ／著)
- 7位 魔力の胎動 (東野圭吾／著)
- 8位 小説8050 (林真理子／著)
- 8位 流浪の月 (凧良ゆう／著)
- 10位 さよならの儀式 (宮部みゆき／著)
- 10位 推し、燃ゆ (宇佐美りん／著)



児童書では、1位「ぐりとぐら」、4位に「わたしのワンピース」、6位「はらぺこあおむし」、10位「三びきのやぎのがらがらどん」がランキングした以外は、原ゆたかの「かいけつゾロリシリーズ」でした。

太宰府市についての本、集めています

太宰府市は、古代遠の朝廷と称され、現在は令和の発祥の地となった歴史ある市です。一大拠点であったため、多くの歴史人物が関わり、文化も育まれました。そんな魅力ある太宰府市のことをもっと知ってみませんか？ 図書館では、しらべものコーナーに太宰府市について知るための資料を集めて、皆さんからのお問い合わせにお答えしています

《太宰府市の市政について》

「太宰府市総合計画」「太宰府市議会会議録」「広報だざいふ」のバックナンバー、市各部発行のパンフレットや小冊子も活用できます。

《太宰府の歴史・文化について》

「太宰府市史」「太宰府の文化財」「飛梅」九州国立博物館の刊行物や特別展の図録ほか、道真、太宰府天満宮に関する資料もあります。

《太宰府市の地図》

最新の道路地図・住宅地図のほか、万葉歌碑や史跡が描かれた「令和の扉」、写真アルバムの「筑紫・太宰府の昭和」などもおすすめです。

《太宰府市内で発行されたもの》

市民の方の著作物や太宰府市に関する資料は、積極的に収集しています。そのような資料をお持ちでしたら、ご寄贈をお願いします。

図書館日記

いま、ツイッターやインスタグラムなどのSNSを中心に、短歌ブームが起きているそうです。短歌と云われて真っ先に思い浮かぶのは、俵万智さんの歌集「サラダ記念日」ですが、今年7月に出版30周年を迎えて話題になりました。いまの短歌ブームの中心にいるのは、主にZ世代とよばれる25歳以下の若い世代で、投稿する文字数に制限のあるSNSと似ているということや、季語を必要とせず、現代語でも詠むことができるので、気軽に楽しめることなどが要因のようです。

詠みたい内容を、五七五七七の三十一文字に収めるために、すべてを説明せず、受け手に想像の余地を残すことで共感を生み出す短歌は、手軽に見えてとても奥深い文学です。

図書館でも短歌の本や雑誌を所蔵していますので、奥の深い短歌の世界を味わってみませんか。(英)